

令和 8年度予算見積調書

課室名：産業創造課
担当名：総務・企画担当
内線：3917

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P30	自動車サプライヤー支援事業			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	次世代産業支援費	
事業期間	令和 3年度～	根拠法令	埼玉県中小企業振興基本条例第5条第3項			針路	11 稼げる力の向上	SDGsゴール	9
						分野施策	1102 変化に向き合う中小企業・小規模事業者の支援	SDGsターゲット	9-1, 9-2, 9-3, 9-4
1 事業概要 EVシフトや世界情勢の激変、自動車のデジタル化によるクルマづくりの大きく変化する中、企業の持つ自動車部品製造技術(強み)を応用して他業種への進出を目指す企業や新たな製品開発に取り組む企業を支援するため、コーディネーターによる相談やマッチングなどを実施する。				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 事業多角化支援事業 20,430千円 県公社内にコーディネーターを配置し、事業変革計画の策定や技術相談などの伴走型支援、技術動向などを発信するためのセミナーの開催、マッチングによる販路開拓支援などを実施する。 イ 自動車サプライヤーへのCFP対応支援 703千円 CFPの必要性に関する経営層向けセミナーの開催及び社内のCFP対応を推進する担当者(CFP算定リーダー)の育成を促す研修会を実施する。					
ア 事業多角化支援事業 20,430千円 イ 自動車サプライヤーへのCFP対応支援 703千円				(2) 事業計画 ア 事業多角化支援事業 (ア) 事業変革計画の策定支援 (イ) モビリティコーディネーターによる支援 (ウ) セミナーの開催 (エ) 販路開拓支援 イ 自動車サプライヤーへのCFP対応支援 (ア) セミナーの開催					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10) 公社0				(3) 事業効果 先進的な分野及びサーキュラーエコノミー関連業種等への進出を目指す中小企業を支援することにより、新技術・新産業が創出され本県産業の活性化を図ることができる。 【活動指標(アウトプット)】・事業変革計画策定支援：30社(うち新規10社) ・企業からの相談件数：1,000件、セミナー参加企業数：100社 ・CFPセミナー等参加者：250名 【成果指標(アウトカム)】・事業変革計画策定：30社(うち新規10社) ・伴走支援：150件(前年度からの継続を含む)、マッチング件数：250件 ・社内でCFPを計算できる人材：50名					
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.7人=6,650千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
決定額	21,133							21,133	0
前年額	21,133							21,133	

事業内訳書

事業名	自動車サプライヤー支援事業		
単位事業名	事業多角化支援事業	予算額	20,430千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	20,430	557	
合計	20,430	557	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	99	△9	職員旅費
負担金、補助及び交付金	20,331	566	埼玉県産業振興公社への補助金
合計	20,430	557	

単位事業名	自動車サプライヤーへのCFP対応支援	予算額	703千円
-------	--------------------	-----	-------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	703	△557	
合計	703	△557	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	18	△9	職員旅費
負担金、補助及び交付金	685	△548	埼玉県産業振興公社への補助金
合計	703	△557	